**川西市住宅耐震改修促進事業（住宅耐震改修工事費補助）申請者用チェックシート**

□　交付申請書　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　提出時チェック□

　**※住宅耐震改修計画策定費補助の実績報告書と同時提出の場合④⑤⑦の書類は不要**

|  |  |
| --- | --- |
| 確認項目 | 審査結果 |
| １．補助金交付申請書（様式第１号） | □ 有 |
|  | (1) 申請者の住所(郵便番号)、氏名及び押印 | □ 適　 |
| (2) 上記代理人の住所(郵便番号)、氏名及び押印 | □ 適　□対象外 |
| 収支予算書（別記） | □ 有 |
| (1) 科目（様式記入例確認) | □ 適 |
| (2) 様式（収支予算書になってるか） | □ 適 |
| (3) 予算額（単位円、収支の計が一致） | □ 適 |
| (4) 摘要（補助対象外の見積を含む場合は、「全体見積額」を記載） | □ 適　□対象外 |
| ２．耐震改修工事住宅概要書（様式第耐震1-2号） | □ 有 |
|  | (1) 建築物の所在地（証明書の地番を記入） | □ 適 |
| (2) 建築物所有者（証明書と一致） | □ 適 |
| (3) 建築物所有者の住所（証明書と一致） | □ 適 |
| (4) 建築年月（証明書と一致） | □ 適 |
| (5) 証明書と面積があっているか | □ 適 |
| ３．補助金算定書（様式第耐震２号） | □ 有 |
|  | (1) 補助金　算定・精算　書　になっているか | □ 適 |
|  | (2) 下記のとおり　見積り・精算　致します　になっているか | □ 適 |
| (3) 住宅耐震改修工事費補助が○で囲われているか | □ 適 |
| (4) 算定額は工事費内訳書と一致しているか　　　　　　　　　　　　　　　　 | □ 適 |
| (5) 工事費内訳書（明細書）の検算 | □ 適 |
| ④．住宅の所有者および建築年が確認できる書類（写し） | □ 有 |
|  | □ 住宅の建築確認通知書又は検査済証 |
| □ 住宅の登記事項証明書 |
| □ 住宅の固定資産課税台帳（評価額）証明書　 |
| ⑤．耐震診断報告書（様式第耐震3号）　 | □ 有 |
|  | (1) 耐震診断を行った建築士（耐震診断者）の記名及び押印 | □ 適 |
| (2) 改修前後における耐震診断計算書の添付 | □ 適 |
| ６．所得証明書（写し）※市町の発行する市町県民税課税（所得）証明書 | □ 適 |
| ⑦．住宅耐震改修に係る図書（設計図書には建築士の記名及び押印） | □ 有 |
|  | (1) 付近見取り図 | □ 適 |
|  | (2) 配置図 | □ 適 |
|  | (3) 平面図及び立面図（耐震改修前後） | □ 適 |
| (4) その他耐震改修工事内容が確認できる図書（詳細図、屋根伏図等） | □ 適 |
| ８．改修工事にかかる建築確認済証（必要な場合） | □ 適　□対象外 |
| ９．改修工事を実施する事業者の兵庫県「住宅改修事業の適正化に関する条例」に基づく住宅改修業者登録制度による登録証の写し | □ 有 |
| 10. 耐震改修工事実績公表同意書（様式第耐震５－１号） | □ 適 |
| 11．委任状（代理人が申請手続きを行う場合） | □ 有　□対象外 |
| 12.上部構造点等が必要値の2倍を超える場合、理由書が添付されているか | □ 有　□対象外 |

|  |  |
| --- | --- |
| 区分所有の共同住宅である場合 | □対象　□対象外 |
|  | (1) 管理組合の議決等を経たことを証する書類 | □ 有 |
| (2) 戸数及び住戸ごとの専用面積が確認できる書類 | □ 有 |
| (3) (管理組合の理事長等が申請者の場合)理事長等を証する書類 | □ 有　□対象外 |
| (4) (店舗併用住宅の場合)住宅部分の補助対象経費算定に必要となる書類 | □ 有　□対象外 |

様式第１号（第５条関係）

**補　助　金　交　付　申　請　書**

　　　　年　　月　　日

川　西　市　長　　様

（申請者）

（〒　　　－　　　　）

住　　所

団 体 名

代表者名　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

（上記代理人）

（〒　　－　　　　　）

住　　所

氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（連絡先の電話番号　　　　　　　　　　　）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（連絡先のFAX番号　　　　　　　 　　　）

　　　　年度において、川西市住宅耐震改修促進事業（住宅耐震改修工事費補助）を下記のとおり実施したいので、補助金　　　　　　，０００ 円を交付願いたく川西市住宅耐震改修促進事業実施要綱第５条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

１．事業の内容及び経費区分（別記）

２．事業の着手年月日　　　　　　　　年　　月　　日　（予定）

　　事業の完了年月日　　　　　　　　年　　月　　日　（予定）

３．添付書類

（１）耐震改修工事住宅概要書（様式第耐震１－２号）

（２）補助金算定・精算書（様式第耐震２号）

（３）住宅の所有者及び建築年月が確認できる書類

（４）耐震診断報告書（様式第耐震３号）

（５）所得証明書の写し（全住戸分）

（６）住宅耐震改修に係る図書

（７）区分所有の共同住宅である場合は、次に掲げる書類

・交付申請内容を行うことについて管理組合の議決等を経たことを証する書類

・戸数及び住戸ごとの専用面積が確認できる書類

・管理組合の理事長等が代表して申請する場合は、理事長等であることを証する書類

・店舗併用住宅である場合は、住宅に関する部分の補助対象経費の算定に必要となる書類

（８）住宅改修業者登録制度の登録証の写し

（９）耐震改修工事実績公表同意書（様式第耐震５－１号）

（10）委任状（代理人が申請手続を行う場合）

（注）住宅耐震改修計画策定費補助の実績報告書と同時に提出する場合、(3)(4)(6)の書類は提出不要。別　記

**収　支　予　算　書**

１　収入の部

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科　　目 | 予　算　額 | 摘　　要 |
| 市補助金 | 円 |  |
| 　自己資金 | 円 |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 計 | 円 |  |

２　支出の部

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科　　目 | 予　算　額 | 摘　　要 |
| 耐震改修工事 | 円 |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 計 | 円 |  |

（注）収支の計はそれぞれ一致する。

（注）予算額は、補助対象となる額を記入すること。

（注）支出の部の摘要欄には補助対象外も含めた額（契約額）を記入すること。

（注）業者からのキャッシュバックやクーポン券等の実質的な値引き額は補助対象外となる。

様式第耐震１－２号

**耐震改修工事住宅概要書（個表）**

（住宅耐震改修工事費補助）

|  |  |
| --- | --- |
| 住宅の名称 |  |
| 住宅の所在地（地番） |  | １ 申請者の住所と同一２ 申請者の住所と別 |
| 住宅の所有者 | 氏名 |  |
| 住所 | ℡ |
| 工事監理者又は施工者 | 事務所等名 |  |
| 担当者氏名 | ℡ |
| 建築確認年月日 | 年　　月　　日　　第　　　　　号　・　不明 |
| 検査済証 | 年　　月　　日　　第　　　　　号　・　不明 |
| 建築年月 | 年　　月頃竣工 |
| 形態種別 | １　戸建住宅　　　　　　　　　　２　共同住宅棟数　　棟、戸数　　　戸（うち補助対象戸数　　　戸） |
| 規　模改修前：上段(　)書き改修後：下段 | 地上 | (　) | 階　地下 | (　) | 階　塔屋 | (　) | 階 |
| 建築面積 | () | ㎡　　　　延べ面積 | () | ㎡ |
| 設備要件 | １　居室　　２　台所　　３　トイレ　　４　出入口 |
| 店舗等併用住宅の場合の規模 | 店舗等の用に供する部分の床　面　積 | ㎡ | 延べ面積に対する店舗等の用に供する部分の床面積の割合 | ％ |
| 構造種別 | １　木造　　　２　鉄骨造　　　３　鉄筋コンクリート造４　鉄骨鉄筋コンクリート造　　５　その他（　　　　　　） |
| 備　考 |  |

添付書類

・店舗等の部分がある場合は、求積図・求積表（店舗等の部分の床面積の割合がわかるもの）

様式第耐震２号

　　　　年　　月　　日

**補助金　算定・精算書**

　　　　　住宅改修業者登録　第　　　　　　号

所在地

会社名

代表者名　　　　　　　　　　　　印

下記のとおり　見積り　・　精算　致します。

（ 住宅耐震改修計画策定費補助・住宅耐震改修工事費補助 ）

|  |  |
| --- | --- |
| 住宅の所有者 |  |
| 住宅の所在地 |  |
| 住宅の建て方 ※１ | ・　戸建住宅 | ・　共同住宅 |
|  | （共同住宅の場合） | 住戸数(a) | 戸 |
| うち補助対象戸数(b) ※２ | 戸 |
| 総工事費 (c)=(a)+(b) | 円 |
|  | 補助対象工事費 (a) |  | 円 |
| その他工事費 (b) | 円 |
| 補助金額 ※３ (d) | 円 |

※１　住宅の建て方について、該当するものに○を付けてください。

※２　所得が12,000千円（給与収入のみの者にあっては給与収入が14,200,000円）以下の県民が所有する住宅の戸数を記入してください。

※３　住宅耐震改修工事費補助の交付申請に使用する場合は、以下の算定表に基づき算出した補助金額を記入してください。（住宅耐震改修計画策定費補助の場合は記入不要）

※　　変更交付申請の際に使用する場合は、変更前を( )書きで併記してください。

【補助金額(d)の算定表】

|  |  |
| --- | --- |
| 区分 | 補　　　助　　　金　　　額 |
| 戸建住宅 | □　1,000,000円　（上限）□ 　　　　　　 円　　　　　　　　　　　　　　　対象費用（　　　　　　）×4/5 |
| 共同住宅 | □ 400,000 円/戸　（上限）　×（　　　　　　）戸□ 　　　　　　 　　円　　　　　　　　　　　　　　　対象費用（　　　　　　）×1/2 |

【添付書類】補助対象工事費の内容が分かる内訳書

**耐震改修工事費内訳書**（例）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| Ⅰ．直接工事費　内訳書 |  |  |  |  |
| 名　称 | 数量 | 単位 | 金　額 | 備　考 |
| Ａ．補助対象工事 |  |  |  |  |
| 直接工事費 | １－ | 式 |  |  |
| 共通費・諸経費 | １－ | 式 |  |  |
| 消費税 | １－ | 式 |  |  |
| 合計(a) |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| Ｂ．補助対象外工事 | １－ | 式 |  |  |
| 直接工事費 | １－ | 式 |  |  |
| 共通費・諸経費 | １－ | 式 |  |  |
| 消費税 |  |  |  |  |
| 合計(b) |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 総計(c)=(a)+(b) |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| Ａ．補助対象工事費 |  |  |  |  |
| Ａ-1　直接工事費 |  |  |  |  |
| (１)直接仮設工事 | １－ | 式 |  |  |
| (２)耐震補強工事１ | １－ | 式 |  |  |
| (３)耐震補強工事２ | １－ | 式 |  |  |
| (４)屋根工事 | １－ | 式 |  |  |
| (　) … | １－ | 式 |  |  |
| (　) … | １－ | 式 |  |  |
| (　) … | １－ | 式 |  |  |
| (　) … | １－ | 式 |  |  |
| Ａ-2　共通費・諸経費 | １－ | 式 |  |  |
| Ａ-3　消費税 | １－ | 式 |  |  |
| Ａ　 合計 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

（第　１面／　　面）

Ａ．補助対象工事費　内訳明細書

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 名　称 | 摘　要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金　額 | 備　考 |
| (1)直接仮設工事  |  |  |  |  |  |  |
| 墨出し |  |  | 式 |  |  |  |
| 足場 |  |  | ㎡ |  |  |  |
| 養生 |  |  | ㎡ |  |  |  |
| … |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| (2)耐震補強工事１ | ①和室1 |  |  |  |  |  |
| 　構造用合板 | t=12 |  | ㎡ |  |  |  |
| 壁　部分解体 |  |  | ㎡ |  |  |  |
| 床　部分解体 |  |  | ㎡ |  |  |  |
| 天井部分解体 |  |  | ㎡ |  |  |  |
| 壁　部分仕上 |  |  | ㎡ |  |  |  |
| 床　部分仕上 |  |  | ㎡ |  |  |  |
| 天井部分仕上 |  |  | ㎡ |  |  |  |
| 片引きﾌﾗｯｼｭﾄﾞｱ | しな合板W900\*H1,820 |  | 箇所 |  |  | 新設 |
| 計 |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| (4) 屋根工事 |  |  |  |  |  |  |
| 屋根ふき替え工事 |  |  | ㎡ |  |  |  |
| 樋取替え工事 | 横樋　取替え工事 |  | ｍ |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| （ ） |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

（第　　面／　　面）

様式第耐震３号

　　　　年　　月　　日

**耐　震　診　断　報　告　書**

川　西　市　長　様

耐震診断者氏名

（　　）建築士　　　（　　）登録第　　　　　　　号

建築士事務所名

（　　）建築士事務所（　　）知事登録第　　　　　号

耐震診断の結果について、下記のとおり改修前及び改修後の耐震診断が行われた旨を確認しましたので報告します。この報告書及び添付資料に記載の事項は事実に相違ありません。

記

|  |  |
| --- | --- |
| １　住宅の名称 |  |
|  | 所在地 |  |
| ２　耐震診断の方法 |  |
| ３　改修前における耐震診断結果※１評点　　　　　 | （所　見） |
| ４　改修後における耐震診断結果評点　　　　　 | （耐震改修の方針） |
| （具体的な補強方法） |
| ５　備　考 |  |

【添付資料】耐震診断計算書（改修前後）

１　平成12年度から14年度に実施した「わが家の耐震診断推進事業」又は平成17年度から実施している「簡易耐震診断推進事業」の診断結果を添付することにより改修前の耐震診断計算書を省略することができます。（改修後の耐震診断計算書は省略できません。）

様式第耐震５－１号

　　　　年　　月　　日

**耐震改修工事実績公表同意書**

川　西　市　長　様

住宅改修業者登録　兵住改　　　第　　　　　　　号

所在地

会社名

代表者名　　　　　　　　　　　　　　　印

　　　　下記のとおり、本工事の実績を公表することについて、同意します。

記

　　１　業者について

 住宅改修業者登録番号、会社名、所在地、連絡先（TEL）、実施件数

　　２　工事内容について

住宅改修業者登録番号、会社名、工事場所(市町名のみ)、補助種別、建て方、構造、

築年数、階数、戸数、延べ面積、改修前評点、改修後評点、補助対象経費、工事内容、

延べ面積当り評点上昇分当り補助対象経費※

※補助対象経費÷延べ面積÷（改修後評点－改修前評点）